

2021年1月15日

報道関係各位

株式会社トーホー

キーワードは「健康」「時短」！ 「トーホーストア阪神大石駅店」ニューオープン

トーホーグループで、地域密着型の食品スーパーを兵庫県南部で営む株式会社トーホーストア（本社：神戸市東灘区、社長：小木曾正、以下「トーホーストア」）は、2021年1月19日（火）、約2年ぶりとなる新店を阪神電車「大石駅」（神戸市灘区）の高架下にオープンいたします。

トーホーストアは、主要顧客であるシニア世代向けに生鮮三品と惣菜の品揃えを強化しております。同店ではその取り組みをさらに強化するとともに、ニューノーマル時代に対応するため2つのキーワード「健康」、「時短」を新たに設定しました。

「健康」をキーワードに、栄養価の高いドライフルーツや海藻類、機能性表示食品などの品揃えを強化いたします。また「時短」をキーワードに、仕事帰りの夕飯需要に対応するため“できたて”商材を増やし、翌日の朝食に適したカット野菜などの品揃えも強化するとともに、関連商材を近くに配置することで買いまわりのしやすい売場にいたします。

また、トーホーストアはエシカル消費[※]への対応および地元企業との取り組みにも注力しており、昨年夏以降に3店舗に導入したタベモノガタリ株式会社が運営する「八百屋のタケシタ」コーナーを、同店でも常設いたします。同コーナーでは規格外野菜を含む規格不選別の新鮮な野菜を販売することでフードロス削減を推進しております。さらに、地元・灘の酒造地「灘五郷」の日本酒メーカーの逸品を一堂に集めたコーナーなども設置いたします。

なお、新型コロナウイルス感染症対策として、手指消毒液や飛沫防止シートの設置など基本的な感染防止策を徹底するとともに、関連商材を近くに配置し買い物時間の短縮につなげるなど、安心してお買い物を楽しんでいただけるよう努めてまいります。

※エシカル消費とは、消費者それぞれが各自にとっての社会的課題の解決を考慮したり、そうした課題に取り組む事業者を応援しながら消費活動を行うこと

■出店のポイント

- ・2つのキーワード「健康」「時短」を設定し、生鮮三品と惣菜の品揃えをさらに強化
- ・主要顧客「シニア世代」へ向けた品揃えを強化
 - ⇒ 生鮮・惣菜の全売場で、少量パック「ちょっとでええねん」シリーズの品揃えを強化
 - ⇒ 機能性表示食品の品揃えを強化（トーホーストア初の取り扱い「三ヶ日みかん」など）
- ・駅乗降客ニーズに対応
 - ⇒ 夕食需要に対応した品揃えを強化（惣菜、刺身、寿司などできたての提供）
 - ⇒ 調理時間の短縮につながる商品を強化（翌日の朝食向けにカット野菜やミールキット、レンジアップ商品のコーナー化（トーホーストア初）など）
- ・エシカル消費への対応
 - ⇒ 株式会社ニチレイフレッシュが「持続可能性に配慮した鶏肉の特色 JAS」として認証された「純和鶏」を、神戸市の食品スーパーとして初めての品揃え
- ・地元企業との取り組み強化
 - ⇒ 兵庫県など限られたエリアでのみ販売する菊正宗酒造株式会社の「百黙」をはじめ、灘五郷にある10の蔵元から厳選した逸品を集めてコーナー化
 - ⇒ 地元・神戸で愛されている「誠味屋本店」の松茸昆布など人気の味を神戸市の食品スーパーとして唯一の品揃え

■「トーホーストア阪神大石駅店」概要

オープン日	: 2021年1月19日（火）	TEL	: 078-801-8890
営業時間	: 10:00~21:45	売場面積	: 844㎡（225坪）
店長	: 荒川 一哉（あらかわ かずや）	駐車場	: なし
所在地	: 〒657-0842 神戸市灘区船寺通1丁目4-2	設備投資	: 113百万円

— 本件お問合せ先 —

株式会社トーホー 広報・IR室 松野 TEL 078-845-2523